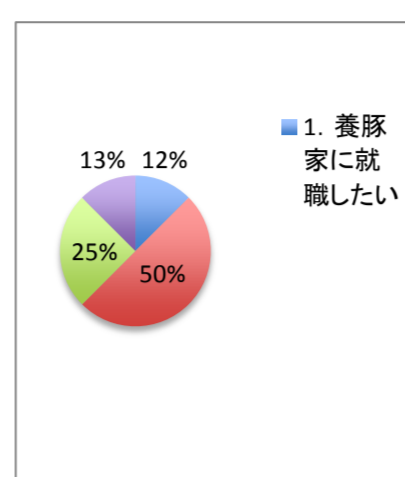


産業動物オープンスキラボ実習 学生アンケート集計結果 実施年月日：平成27年2月23日

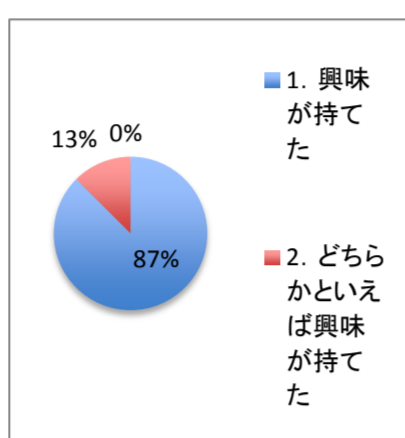
1. 参加の動機、きっかけは何ですか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. 養豚家に就職したい	1	1	0	0
2. 所属大学において、産業動物(豚)に触れる機会が少ない	4	2	1	1
3. 豚の臨床を知りたい(豚をもっと知りたいを含む)	2	0	0	2
4. その他:所属大学での告知	1	1	0	0



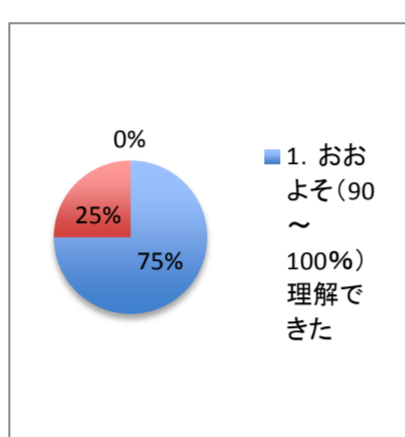
2. 今回の実習に興味が持てましたか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. 興味を持てた	7	4	1	2
2. どちらかといえば興味を持てた	1	0	0	1
3. どちらかといえば興味を持てなかった	0	0	0	0



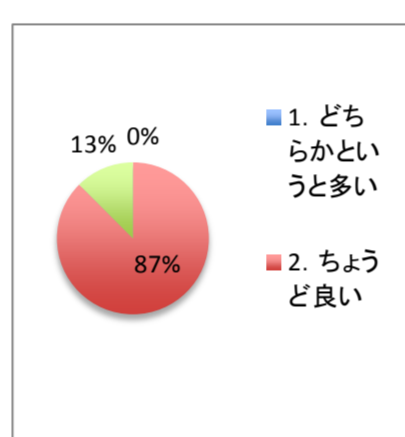
3. 実習の目的と意義について貴方は理解できましたか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. おおよそ(90~100%)理解できた	6	3	1	2
2. 半分以上は理解できた	2	1	0	1
3. 半分も理解できなかった	0	0	0	0



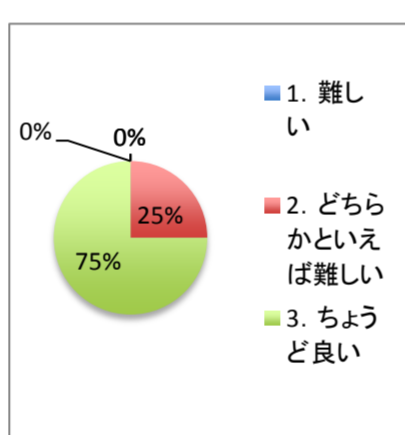
4. 実習の分量についてはどのように感じましたか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. どちらかというと多い	0	0	0	0
2. ちょうど良い	7	3	1	3
3. どちらかといえば少ない	1	1	0	0



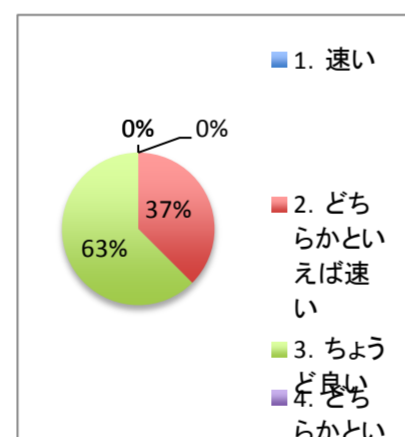
5. 実習の難易度についてはどのように感じましたか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. 難しい	0	0	0	0
2. どちらかといえば難しい	2	1	0	1
3. ちょうど良い	6	3	1	2
4. どちらかといえば易しい	0	0	0	0
5. 易しい	0	0	0	0



6. 実習の進め方はいかがでしたか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. 速い	0	0	0	0
2. どちらかといえば速い	3	1	1	1
3. ちょうど良い	5	3	0	2
4. どちらかといえば遅い	0	0	0	0
5. 遅い	0	0	0	0



7. 今回、オープンスキラボとして連携大学での実習を開講したことについて、どのように評価しますか？

	全大学・全学年(n=12)	東京大学(n=3)	日本大学(n=3)	日本獣医生命科学大学(n=6)
1. 大いに評価する	8	4	1	3
2. ある程度評価する	0	0	0	0
3. どちらかといえば評価しない	0	0	0	0
4. 全く評価しない	0	0	0	0



8. その他、オープンスキラボ実習への要望や意見などを自由に記載して下さい。

- ・牛をやっほしい(T1)
- ・先生、学生の皆様が親切に教えてくださりわかりやすかったです。ありがとうございます。豚の実習を東大ではできないので、今日はとても勉強になりました(T1)
- ・期間の延長をほしい(T1)
- ・今回初めてオープンスキラボに参加させていただきましたが、普段とは異なる校舎や施設で新鮮な気持ちで授業を受けられました。他大の学生や先生方との授業はとても良い刺激になりました。(N1)
- ・今回この実習に参加しなければ、豚に臨床的側面から接することはなく卒業していたかも知れません。産業動物の間でも採血のアプローチ方法が異なること、また去勢も犬のそれを経験していたため、こんなに簡単に終わってし
- ・日獣大では、産業動物を実習で扱う機会が少ないので、関東の他大学でこのように学ぶ機会を作ってもらえて嬉しい。皆さん、たいへん親切で非常に学びやすかった。可能なら対象学年を6年生も含めてほしい。(J1)
- ・牛をやっほしい(T1)
- ・先生、学生の皆様が親切に教えてくださりわかりやすかったです。ありがとうございます。豚の実習を東大ではできないので、今日はとても勉強になりました(T1)
- ・期間の延長をほしい(T1)
- ・今回初めてオープンスキラボに参加させていただきましたが、普段とは異なる校舎や施設で新鮮な気持ちで授業を受けられました。他大の学生や先生方との授業はとても良い刺激になりました。(N1)
- ・今回この実習に参加しなければ、豚に臨床的側面から接することはなく卒業していたかも知れません。産業動物の間でも採血のアプローチ方法が異なること、また去勢も犬のそれを経験していたため、こんなに簡単に終わってし
- ・日獣大では、産業動物を実習で扱う機会が少ないので、関東の他大学でこのように学ぶ機会を作ってもらえて嬉しい。皆さん、たいへん親切で非常に学びやすかった。可能なら対象学年を6年生も含めてほしい。(J1)